

令和7年度

公益財団法人島根県スポーツ協会

事業計画書

令和7年4月 1日から

令和8年3月31日まで

目 次

1. スポーツ活動支援事業	1
2. スポーツ活動顕彰事業	2
3. 指導者養成事業	2
4. 競技力育成強化事業	3
5. 総合型地域スポーツクラブ育成事業	6
6. 国民スポーツ大会派遣事業	6
7. スポーツ振興のための施設の活用・提供事業	7
8. 賛助会費充当事業一覧表（再掲）	9

自主 …… 協会自主事業

県委託 …… 県・競技力向上対策本部委託事業

県補助 …… 県・競技力向上対策本部補助事業

日委託 …… 日本スポーツ協会委託事業

日補助 …… 日本スポーツ協会補助事業

安委託 …… スポーツ安全協会委託事業

（注）金額は令和7年度予算額、（ ）は令和6年度予算額、いずれも給与費を除く。

1. スポーツ活動支援事業 12,334 千円 (13,091 千円)

地域スポーツの普及、振興を図ることを目的に、各種大会・イベント開催の支援、スポーツ活動のサポートやスポーツ活動に参加する場を提供する。

(1) 市町村等のスポーツイベント助成 821千円 (821千円) 自主

市町村体育・スポーツ協会または国民スポーツ大会正式競技以外の加盟団体を対象に、地域住民と一緒に実施するスポーツイベントに対して、開催に必要な経費の一部を助成する。

(2) 島根県スポーツレクリエーション祭開催 5,569千円 (6,101千円) 県委託 自主

広く県民にスポーツへの参加意欲の喚起と、生涯を通じた健康増進を図るため、スポーツ・レクリエーション活動を体験・交流する場を提供する。

- ・種目別交流大会 23会場 (22種目)
- ・スポレク広場 14広場
- ・しまねレクリエーションフェスティバル 2会場 (出雲市・浜田市)
- ・医科学カウンセリング (レクフェス会場内ブースにて実施)

(3) スポーツ安全保険の普及推進 804千円 (443千円) 安委託

安全・安心してスポーツ活動を行うことができるよう、スポーツ安全保険の普及・広報活動を行う。

(4) スポーツ活動の広報 3,196千円 (3,132千円) 自主 日委託 県委託

県におけるスポーツの現状、国民スポーツ大会等で選手の活躍状況、本協会の諸事業、加盟団体行事予定について、発刊物や本協会HP、SNSなどを通じて、スポーツへの興味・関心を高めてもらうための広報を行う。

1) 情報誌等の発行

- ①ShimaSpo だよりの発刊 (年2回)
しまね広域スポーツセンターニュースを含む。
- ②総合型地域スポーツクラブ情報誌の発刊 (年3回)

2) テレビ・新聞・ホームページ・SNS 等による広報

- ①テレビPR、新聞広告掲載の実施
10月スポーツ推進月間、国民スポーツ大会啓発、マラソン大会等の協賛広告
- ②ホームページ等による広報
スポーツ協会ホームページ、各体育施設ホームページ、しまね広域スポーツセンターホームページでの情報発信
- ③Facebook等のSNS活用による広報

(5) スポーツ大会開催等の支援 372 千円 (342 千円) 自主

競技団体が主管する全国又は中国ブロック規模のスポーツ大会を本県で開催する場合において、本協会が共催団体となり開催に必要な経費の一部を補助する。

(6) 国際大会出場者への支援 850 千円 (1,030 千円) 自主

本県出身のスポーツ選手、監督、コーチがオリンピックをはじめとする国際大会に日本代表として出場する際、激励金を贈呈しその活動を支援する。

(7) トップコーチ育成支援 500 千円 (1,000 千円) 県委託

強化の中心となる指導者の更なる指導力向上を図るため、日本トップレベルの戦術やトレーニング方法などを学ぶ県外の研修に参加する経費を支援する。

(8) スポーツイベント賠償責任保険 222千円 (222千円) 自主

本協会加盟団体が主催するイベントにかかる賠償責任保険に加入し、スポーツ活動を側面的に支援する。

2. スポーツ活動顕彰事業 1,352 千円 (1,512 千円)

本県スポーツの発展に功績のあった者に対してその功績を讃え、より一層の活躍を期待することを目的として表彰を行う。

(1) 島根県スポーツ協会表彰 1,122 千円 (1,282 千円) 自主 県委託

優れた実績を挙げて本県スポーツの振興に功績のあった指導者、選手、チーム、団体等を表彰する。

(2) 岡田善富賞 153 千円 (153 千円) 自主

島根県のスポーツ競技力向上に尽力された故岡田善富氏の遺志を引き継ぎ、その寄付金を基金として島根県のトップコーチとして輝いている指導者を表彰する。

(3) スポーツ少年団顕彰 77 千円 (77 千円) 自主

優れた実績があり、他の単位団の範となる単位団や、特に顕著な功績のある指導者等を表彰する。

3. 指導者養成事業 7,724 千円 (7,300 千円)

本県スポーツの活動の一翼を担う指導者の養成と資質の向上を目的に、研修会や講習会の開催及び研修会等への派遣を行う。

(1) スポーツ指導者研修会 1,235 千円 (1,241 千円) 自主 日委託 日補助 県委託

1) 公認スポーツ指導者研修会 ※公認資格更新研修

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者の資質と指導力の向上及び情報交換を図るために実施する。(年2回)

2) 地域スポーツ活動指導者研修会 ※公認資格更新研修

地域のスポーツ活動に携わる指導者等を対象に、知識と技術の向上を目的に開催する。

①生涯スポーツ合同研修会兼スポーツ指導者研修会

総合型地域スポーツクラブ、市町村スポーツ推進委員、県レクリエーション協会等の関係者に対し、生涯スポーツの推進に関する動向、課題やニーズへの対応などの理解を深めるための研修会を開催する。(2会場)

②アクティブ チャイルド プログラム (JSPO-ACP) 島根県普及促進研修会

アクティブ チャイルド プログラムを周知、普及することを目的として、日本スポーツ少年団との共催により本県において開催する。(3会場)

(2) 指導者養成講習会 540千円 (328千円) 日委託 自主

1) スタートコーチ (ジュニア・ユース) 養成講習会

スポーツ少年団、総合型地域スポーツクラブ、学校運動部活動等において、安全で効果的な活動を提供するために「スタートコーチ (ジュニア・ユース)」を養成する。(3会場)

2) 公認コーチ1・2養成講習会

地域において競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別等の対象に合わせた指導を行うことができる日本スポーツ協会公認スポーツ指導者を養成する。

(3) 指導者派遣 175千円 (404千円) 県委託 日補助

1) スポーツリーダーバンク派遣

市町村や地域の各種団体の求めに応じて、スポーツの普及振興や競技力向上、指導者養成等のためスポーツリーダーバンク登録指導者を派遣する。

2) 広域スポーツセンター指導者派遣

クラブ設立・育成を支援することを目的に県内の総合型地域スポーツクラブ及び総合型地域スポーツクラブ設立を目指す団体等に対して、運営や活動内容などについて指導・助言を行う指導者等を派遣する。

3) その他の派遣事業

- ① スタートコーチ (ジュニア・ユース) インストラクター再委嘱研修会・養成講習会への派遣
- ② 中国ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会への派遣
- ③ 第8回ジュニアスポーツフォーラムへの派遣
- ④ アクティブ チャイルド プログラム (JSPO-ACP) 講師講習会への派遣
- ⑤ 全国スポーツ少年団指導者協議会への派遣
- ⑥ 全国スポーツ少年団リーダー連絡会への派遣
- ⑦ 中国ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会への派遣 (岡山県)
- ⑧ シニア・リーダースクールへの派遣 (静岡県)

(4) コーチ資格取得支援 2,469千円 (2,565千円) 県委託

国民スポーツ大会の参加に必須となる指導者資格の取得に必要な経費を支援する。また、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー資格の取得に必要な経費を支援し、選手やチームを支える本資格者の養成を進める。

(5) 島根県スポーツ競技力向上セミナー 669千円 (944千円) 自主 ※公認資格更新研修
高校強化指定校指導者や中学校指導者、競技団体関係者等を対象に、研修会を通して指導者の資質向上と全国で戦う意識を喚起する。

(6) 競技団体別指導者養成 2,636千円 (1,818千円) 県委託

県内指導者の資質向上を図るため、各競技団体が県外の優秀指導者を講師として招き、研修会を開催するための経費を支援する。

4. 競技力育成強化事業 55,975千円 (62,904千円)

2030年に本県で開催予定の第84回国民スポーツ大会に向けた競技力向上を進める「島根県競技力向上対策本部 (以下「対策本部」という。)」と共に選手強化に取り組む。

また、継続して取り組む必要のあるジュニアの育成・強化や指導者対策、スポーツ医・科学事業等は、対策本部から受託し、各競技の維持発展も見据えた取組みを図る。

(1) 国民スポーツ大会競技力向上対策事業 15,843千円 (20,867千円)

1) スポーツ教室開催支援 県委託

将来の国民スポーツ大会候補選手となる競技者を増やすために、各競技団体が普及を目的とした教室を開催するために必要な経費を支援する。

2) しまねアスリート発掘事業 県委託

第84回国民スポーツ大会において主力となる少年選手を育成するために、運動能力の高い小学6年生57名、小学5年生60名、小学4年生54名を「しまねアスリートキッズ」として認定し、多様な競技体験や専門的な取組を通して選手の育成を図る。

3) 競技体験会 県委託

競技人口の拡大を図り、競技力向上につなげるために、各競技団体が独自に開催する体験会に必要な経費を支援する。

4) 国民スポーツ大会特別褒賞制度 自主

国民スポーツ大会において入賞し競技得点を獲得した選手・監督に報奨金を贈呈し、その勝利と健闘を讃えると共に、今後の強化活動を奨励し一層の競技レベル向上を図る。

5) ジュニア指導体制整備事業 県補助

第84回国民スポーツ大会へ向けた競技力向上の中心を担う指導者を本協会が職員として雇用し、競技指導を実施することにより、より一層の競技レベル向上を図る。

- ・ホッケー競技 膳棚大剛
- ・フェンシング競技 小谷太洋
- ・水泳競技 田中皐太郎

6) 対策本部直接業務の執行 県補助

対策本部の一員として、本協会職員2名が、対策本部の直接執行業務である競技団体への指導助言・支援（カウンターパート）に関する業務を行う。

(2) 競技力向上のための環境整備 12,248千円（12,668千円）

1) スポーツ医・科学サポート 県委託

① サポートスタッフ派遣事業

スポーツトレーナー・メンタルトレーナー・栄養士・薬剤師を派遣し、障害予防、体づくり、精神面、栄養面などの多方面から選手・チームをサポートできる体制を整える。また、女性特有の問題を抱えるアスリートに対して、研修や相談等を行う。

② メンタルトレーニング研修会

メンタルトレーニングについて理解を深めるとともに、その活用法を学ぶ研修会を県内3会場で開催する。

③ サポートに係わるスタッフ研修会の実施

サポートスタッフの資質向上と派遣に対する情報共有、共通理解を図るための研修会を開催する。

2) 遠征帯同トレーナー派遣 県委託

一試合の運動量やコンタクトプレーの多い競技が、全国大会で勝ち進むことができるよう、コンディションを調整するトレーナーを派遣する。

3) 国民スポーツ大会チームサポーター派遣 県委託

ブロック大会及び本大会において、選手により良いコンディションで競技に臨んでもらうため、コーチやトレーナー等を派遣する。

4) アンチ・ドーピング教育・啓発 日委託

国民スポーツ大会出場選手・監督、及び各競技団体の強化選手・スタッフを対象に、スポーツファーマシスト（薬剤師）による研修会や教材の活用により、ドーピングについての正しい知識や市販の薬並びにサプリメント使用の注意を促す。

(3) 競技スポーツ普及強化推進事業 22,233 千円 (21,749 千円)

1) 国スポ選手強化 県委託 自主

①特殊競技の支援

- ・ローイング、セーリングの大会会場や練習会場への艇運搬費を支援する。
- ・ライフル射撃場及びヨット艇庫の維持管理費を支援する。
- ・アーチェリー場の土地賃貸料の一部を補助する。

②競技力調査、激励訪問並びに情報交換

- ・県内外で開催される各種大会の視察、競技力分析、情報収集
- ・競技団体への激励訪問や情報交換（ヒアリング）
- ・国民スポーツ大会に出場する選手・監督への激励金を贈呈

③顕彰事業

- ・浜山体育館スポーツ記念室の展示の管理を行う。

2) 地域が輝くスポーツしまね推進プロジェクト 県委託

①競技スポーツ強化・普及促進

- ・競技団体を核とした競技の普及促進や競技力向上、指導者や競技スタッフの育成等を目的とした体験会・練習会・講習会等の実施に対して支援を行う。
- ・複数の競技を一度に体験できる集合型競技体験会を開催し、競技団体の選手確保と育成・強化につなげる。
- ・都道府県対抗駅伝強化活動支援
- ・トップチーム強化活動支援

②西部・隠岐拠点校強化

県西部、隠岐地区においてスポーツを通じた地域の活性化を図ることを目的に、地域の拠点となる高校部活動を指定し、長期的な普及・強化活動に対して支援する。(2校5部活動)

(4) スポーツ少年団育成強化 1,103千円 (1,399千円) 自主 日補助

1) 母集団育成

青少年の発育発達に応じた活動を促すことを目的に、市町本部が実施する母集団育成研修事業に対してその事業に係る経費の一部を助成する。

2) 市町スポーツ少年団本部連携強化

市町本部で実施される総会や連絡会議において情報提供、意見交換等を行う。

3) アクティブ チャイルド プログラム活用

アクティブ チャイルド プログラム (JSPO-ACP) を活用し、スポーツ少年団組織の見直しと指導者育成に取り組み、スポーツ少年団への加入率の維持を図る。(2市町)

4) リーダー養成

日本スポーツ少年団リーダー制度に基づき、スポーツ少年団発展の担い手として期待されるジュニア・リーダー及びリーダーを育成する。

①県リーダー会活動支援

県スポーツ少年団リーダー会を対象に活動の促進と資質の向上を図るために、活動に必要な経費の一部を助成し支援する。

②ジュニア・リーダースクール及びリーダー研修会の開催

スポーツ少年団に登録する小学生及び中・高校生、大学生等を対象に1泊2日の研修会を開催し、リーダーとしての資質の向上を図り将来のスポーツ少年団指導者を養成する。

(5) スポーツ少年団交流促進 4,548千円 (6,221千円) 自主 日補助

地域におけるスポーツ少年団活動を促進するため、スポーツ活動、文化活動等の交歓・交流活動を通して県内外や外国の仲間との交流を図る。

- ①県内競技別交歓会（6事業）
- ②全国スポーツ少年団競技別交流大会島根県予選大会の開催
- ③中国ブロック男子バレーボール交流大会の開催
- ④中国ブロック交流大会への派遣
- ⑤全国交流大会への派遣

≪拡充≫⑥第52回日独スポーツ少年団同時交流の派遣・受入

5. 総合型地域スポーツクラブ育成事業 4,974千円 (4,319千円)

総合型地域スポーツクラブの育成・促進と健全な活動を進めるとともに、関係機関と連携して、県民の生涯を通じた健康の維持・増進を図る。

(1) 総合型地域スポーツクラブの育成支援 4,489千円 (3,891千円) 県委託

総合型地域スポーツクラブが自主的・主体的に運営できる組織として発展していくための支援を行うとともに、登録・認証制度における登録クラブ数の増加に向けた働きかけを行う。

(2) 公認アシスタントマネジャー養成講習会 280千円 (247千円) 県委託

総合型地域スポーツクラブの運営に必要なマネジメントの基礎知識を有する人材を養成する。

(3) 総合型地域スポーツクラブマネジメント研修会 205千円 (181千円) 県委託

県内総合型地域スポーツクラブが安定したクラブ運営を行うとともに、クラブ会員に充実したクラブ活動を提供できるよう、クラブ関係者のマネジメント能力の向上を図る。(年2回)

6. 国民スポーツ大会派遣事業 43,570千円 (32,207千円)

国民のスポーツの祭典として開催される国民スポーツ大会へ島根県選手団を派遣する。

※選手・監督の旅費支給は対策本部が直接執行する。

(1) 国民スポーツ大会県予選会の開催 3,058千円 (3,062千円) 県委託

国民スポーツ大会の参加に向け実施40競技団体と連携のもとに県予選会を開催する。

(2) 国民スポーツ大会中国ブロック大会への派遣 5,758千円 (4,354千円) 県委託

本県の代表となる優秀な選手(チーム)を選抜したのち島根県選手団を編成し鳥取県で開催される中国ブロック大会へ選手団を派遣する。

(3) 国民スポーツ大会(本大会・冬季大会)への派遣 34,754千円 (24,791千円) 県委託

- ①本県の代表となる優秀な選手(チーム)を選抜したのち島根県選手団を編成し滋賀県で開催される本大会及び青森県で開催される冬季大会へ選手団を派遣する。
- ②国スポ出場選手に対して健康調査票による問診を実施する。

7. スポーツ振興のための施設の活用・提供事業 534,445千円(264,529千円)

島根県から指定管理を受託している県立体育施設及び本協会所有施設の管理運営を行う。一般利用の促進、スポーツ教室、イベント、大会等の事業を実施することにより、県民のスポーツ意識の高揚を図るとともに、スポーツライフ実現の場を提供する。

R7～R9 施設使用料収入目標額 年間 42,688千円(R2～R6収入目標額 年間 48,014千円)

(1) スポーツ振興のための施設の貸与 240,034千円(241,158千円) 県委託 自主

スポーツ団体をはじめ多くのスポーツ愛好者等が目的にかなった運動を気軽に快適に行うことができるようサービス・サポート体制を整え、施設等の貸与を行う。

1) 体育施設の利用助成 自主

65歳以上の利用者、しまね家庭の日に利用される家族、「こっころパスポート」を提示された方を対象に本協会が利用料金の一部を補助する。

2) 多様な利用者への対応 自主

各施設にパラスポーツ指導員を配置し、障がい者の利用において適切な対応を行える体制を整える。また「思いやり駐車場制度」に賛同する等、誰にもやさしい施設運営を目指す。

(2) スポーツ教室・イベント、大会の実施 17,304千円(21,912千円) 県委託 自主

幅広い層が参加できるスポーツ教室の実施、主催大会やイベントを開催することにより、利用者の拡大と利用の促進に努める。

1) 県立武道館

① スポーツ教室の実施

- ・ジュニア教室(柔道教室外10教室)、一般教室(柔道教室外9教室)

② イベント・大会等の実施

- ・第54回島根県少年武道大会(7月)
- ・新春稽古始め!(1月)
- ・第55回島根県武道振興大会(9月)
- ・島根県(松江市)地方青少年武道錬成大会(8月、1月)
- ・島根県(松江市)地域社会武道指導者研修会(5月、9月、11月)
- ・10月スポーツ推進月間(無料開放の日外2事業)
- ・「武道館報」の発行 年1回(3月)

2) 県立石見武道館

① スポーツ教室の実施

- ・ジュニア教室(柔道教室、剣道教室)、一般教室(居合道教室外6教室)

② イベント・大会等の実施

- ・第29回島根県立石見武道館少年柔道大会(1月)
- ・第29回島根県立石見武道館少年剣道大会(2月)
- ・ヘルスケアチェックの日(毎週2回)
- ・10月スポーツ推進月間(無料開放の日外4事業)
- ・島根県ジュニア柔道稽古会(毎月第一土曜日)
- ・「石見武道館だより」の発行 年1回(3月)

3) 県立水泳プール

①スポーツ教室の実施

- ・ジュニア教室（水泳教室外12教室）、一般教室（水泳教室外13教室）

②イベント・大会等の実施

- ・10月スポーツ推進月間（無料開放の日外6事業）
- ・カラダチェックの日（毎週水曜日・施設指定日）
- ・ストレッチポール一般指導（毎週水曜日）
- ・夏期（7・8月）の月曜日開場（但し、水質等維持管理日を除く）

4) 県立体育館

①スポーツ教室の実施

- ・ジュニア教室（体操教室外7教室）、一般教室（のびやか3B体操教室外19教室）

②イベント・大会等の実施

- ・第48回島根県立体育館建設記念島根県体操競技大会（11月）
- ・ファミリースポーツの日（年3回）
- ・10月スポーツ推進月間（無料開放の日外3事業）
- ・島根県ジュニア体操競技選手権大会（8月）
- ・カラダチェックパスポート
- ・「体育館ニュース」の発行（年2回：11月、3月）

5) 県立サッカー場

①スポーツ教室の実施

- ・3教室（キッズスクール、少女スクール、なでしこスクール）

②イベント・大会等の実施

- ・10月スポーツ推進月間（無料開放の日外1事業）
- ・ジュニアスタジアムカップサッカー大会（12月）
- ・フトゥーロ・カップU-17サッカー大会（12月～3月）
- ・スタジアムカップサッカー大会（2月～3月）
- ・なでしこカップサッカー大会（3月）

(3) 本協会所有施設の維持・管理 277,107千円 (1,459千円) 自主 県補助

1) ヨット艇庫（隠岐の島町）・ライフル射撃場（松江市八雲町）・クレー射撃場（雲南市大東町）・自転車競技場（大田市久手町）の管理運営、修繕

2) 第84回国民スポーツ大会へ向けた施設整備

- ①クレー射撃場環境整備 250,000千円
- ②ライフル射撃場の改修（実施設計） 26,094千円

8. 賛助会費充当事業一覧表（再掲）

（千円）

1. (4) 1) ①	ShimaSpo だより	651
1. (6)	国際大会出場者への支援	850
2. (1)	スポーツ協会表彰	350
2. (3)	スポーツ少年団顕彰	50
4. (1) 4)	国民スポーツ大会特別褒賞制度	3,000
4. (4) 3)	アクティブチャイルドプログラム活用	100
4. (5) ②	全国スポーツ少年団交流大会県予選大会	117
4. (5) ④	中国ブロックスポーツ少年団競技別交流大会派遣	91
4. (5) ⑤	全国スポーツ少年大会・交流大会派遣	27
4. (5) ⑥	日独スポーツ少年団同時交流	100
7. (1) 1)	体育施設利用助成	100
1.(5) 7.(2)	体育施設広報の実施	100
7. (3) 1)	所有施設維持管理	164
合 計		5,700